

その他の世界遺産管理に係る主な取組状況

項目	概要
◆オガグワの森プロジェクト（仮称） 【資料 4-1】	・ 返還 50 周年を契機に「オガサワラグワ」の森づくりを推進。 ・ 平成 29 年度は詳細な現況調査や村民参加イベント等を実施し、平成 30 年 11 月に植栽予定。 ・ 母島静沢においても、オガサワラグワをはじめとした在来種の植栽事業を実施予定。
◆南硫黄島自然環境調査について 【資料 4-2】	・ 10 年ぶりの総合学術調査を東京都、首都大学東京、NHK の 3 者協定により実施。 ・ 絶滅したと思われていたシマクモキリソウの 79 年ぶりの再発見やアカアシカツオドリの集団営巣地を国内初確認、等の結果が得られた。詳細な結果は今年度末までに取りまとめる。
◆宮之浜都有地における海岸林の復元 【資料 4-3】	・ 都有地において外来植物駆除及び在来幼齢樹の植栽試験を実施。植栽樹は順調に成長しており、一部ネズミ食害を受けた個体もあるが、枯死することなく回復した。また、在来種の発芽を確認。

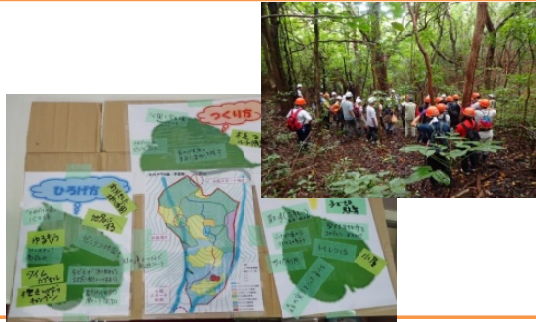
オガグワの森プロジェクト(仮称)

平成29年12月26日
小笠原村

資料4-1

①結果(結論)

- ◆平成29年度実施状況と今後のスケジュール
 - ・詳細な現況調査を実施
 - ・8月: 予定地の生きものの観察、森づくり体験会
 - ・1月~: 森づくり検討イベント、培養苗の島内保育
 - ・4月~: アカギの駆除、環境整備
 - ・11月: オガサワラグワの植栽
- ◆母島静沢の村有地においても、オガサワラグワをはじめとした在来種の植栽による事業を実施予定



②本取組の目的

- ◆村は、「人と自然の共生する村づくり」を掲げ村政の基本理念に掲げ、平成30年に返還50周年を迎える。
- ◆小笠原の森のシンボルの一つである「オガサワラグワ」の森づくりを村民参加・協働で取り組み、小笠原の自然を身近に感じられる場と機会を創出する。
- ◆あわせて、林木育種センターとの連携により希少種の保護にも貢献する。



③これまでの経緯

- ◆平成28年度~
 - ・父島長谷の村有地での取組検討、現況調査を開始
 - ・森林総合研究所林木育種センターとの植栽共同試験の覚書締結

④課題・今後の対応

- ◆村民参加の促進
- ◆継続的な維持管理

南硫黄島自然環境調査について

調査関連事業費 約27百万円

平成29年12月26日
東京都小笠原支庁

資料4-2

■調査目的

- ・未調査分野の把握
- ・自然環境および生物相の変化の把握
- ・原生自然環境における種間関係の把握、等

■調査時期

6月13日(火)
~6月28日(水)



南硫黄島前景(提供: NHK)

■調査結果

- ・絶滅したと思われていたシマクモキリソウを79年ぶりに再発見。
- ・アカアシカツオドリの集団営巣地を国内初確認。
- ・陸産貝類は3種の南硫黄島新記録種が得られた。
うち1種は未記載種で新種と考えられる。
- ・ミナミオウスジヒメカタゾウムシの再発見。

■調査体制

東京都・首都大学東京・NHKとの3者協定



営巣中のアカアシカツオドリ
提供: 川上和人
国立研究開発法人
森林研究・整備機構
森林総合研究所



新たに確認された
リュウキュウノミガイの1種
提供: 和田慎一郎
首都大学東京研究員



再発見されたミナミオウス
ジヒメカタゾウムシ
提供: 苅部治紀
神奈川県立生命の星・
地球博物館



開花したシマクモキリソウ

宮之浜都有地における海岸林の復元

海岸林復元関連事業費 約2百万円

平成29年12月26日
東京都小笠原支庁

資料4-3

事業目的

都有地において外来植物駆除及び在来幼齢樹の植栽を進め、将来的に父島の海岸林を復元させる

背景

「オガサワラオオコウモリ保全調査委託」

アレロパシー活性の強いギンネム林内（約49㎡）で、オガサワラオオコウモリの餌木となるモモタマナを播種・植栽した際に活着するかを試験。

結果として、

- ・アレロパシーの影響を受けずに保護ネットを突き破るほど成長
- ・植栽はネズミによる被害を受けても枯死することなく回復
- ・在来実生の発生（ウラジロエノキ、アカテツ）



平成28年度より作業面積を拡大し
外来植物駆除及び在来幼齢樹の植栽を実施

父島宮之浜 都有地（約3004㎡）



— 平成27,28年度オガサワラオオコウモリ保全調査委託(約49㎡)
... 平成28年度父島外来植物対策作業委託(約1000㎡)
... 平成29年度父島外来植物対策調査委託(約600㎡)

現況

平成28年度エリア

補植、モニタリング、駆除メンテナンス、在来種の発芽確認
補植樹種：モモタマナ、アカテツ、シャリンバイ、タコノキ計94株
（2か年合計271株）



オガサワラアザミの開花、
種子の散布を確認



在来種の発芽を確認

オガサワラアザミ ヒメツバキ

平成29年度エリア

外来植物駆除・植栽作業の実施
植栽樹種：モモタマナ、シャリンバイ、
アカテツ、テリハハマボウ等
計300株



作業風景



駆除

植栽